

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みはできません。携帯電話・スマートフォンは必ず電源を切るかマナーモードにして下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈禱」「祝禱」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

礼拝奉唱の紹介

青山キャンパス 7月6日(火) 大学ゴスペル・クワイア

曲名 “Speak to My Heart” (D. McClurkin 作曲)

おーる あおやま あーと てん '22

日程 6月21日(火)～7月8日(金)

会場 ジェンダー研究センターギャラリー (旧短大ギャラリー)

作品 幼稚園、初等部、中等部、高等部、大学に属する在校生の美術造形作品展示

ウクライナ支援募金

礼拝堂入口、宗教センター窓口で募金箱を用意しています。

お寄せいただいた募金は「チャイルド・ファンド・ジャパン」「ワールド・ビジョン・ジャパン」「AAR Japan 難民を助ける会」を経由してウクライナ及び近隣諸国で避難者支援を直接行っている団体に送ります。

メンバーを募集しています

聖歌隊、ハンドベル・クワイア、ゴスペル・クワイア、青山キリスト教学生会、コンテンポラリー礼拝学生奉仕に関心のある方は、宗教センター(青山間島記念館1階、相模原ウエスレー・チャペル1階)まで申し出ください。

「キリスト教活動のしおり」参照ください

宗教センターのホームページから「キリスト教活動のしおり」を見ることができます。

<https://www.aoyamagakuin.jp/outline/christ/relation.html> QRコード▶



宗教センター問合せメールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学礼拝週報

2022. 7. 4.

神の国節第4週

No.14

聖書の人々 [43]

「ポンティオ・ピラト」

Pontius Pilate

イエスは紀元30年頃に十字架架刑に処せられました。その直接的法的責任者はポンティオ・ピラトでした。彼はローマ帝国のユダヤ総督であり(26-36年)、ユダヤの実質的な支配者でした。

ユダヤの宗教的指導者たちはイエスを殺そうと試みましたが、ローマの植民地下において死刑を執行する権限をもっていませんでした。そこでイエスを捕らえ、まずユダヤの最高法院で裁判を行い、その後ピラトのもとに送り裁判にかけました。

最初、ピラトはイエスに罪を見出すことはできないと判断しました。しかし、ユダヤの宗教的指導者および民衆から反感を招くのを恐れて、結局はイエスを十字架架刑に処したのです。ヨハネ福音書によるとピラトはイエスに「真理とは何か」と問うたと伝えられています。しかし、それは真剣な問いというよりも、イエスの語る「真理」が分からないということの表れでした(第18章37,38節)。

ポンティオ・ピラトはイエスに罪を認めることができないに関わらず、自己保身のためにイエスを犠牲にした人物として描かれています。



グーテンベルクの『四十二行聖書』
ファクシミリによる復刻版

(宗教センター蔵:相模原キャンパスウエスレー・チャペルに展示中)
写真は新約聖書マタイによる福音書第1章部分

今年度の主題聖句

喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。

(ローマの信徒への手紙 第12章15節)

今週の聖句

「あなたには、私をおいてほかに神々があってはならない。」(出エジプト記 第20章3節)

解説：モーセを通して与えられた十戒は、この掟から始まります。エジプトでの奴隷制度から解放されたイスラエル民族は、新しい歩みを始めている中で何を自分たちの中心に置くのか、何を最優先にするのかが問われていました。自分たちの欲望や肉体的ニーズが優先だろうか、それとも神を優先にすべきだろうか、と。人間は、自分の必要やそれを満たしてくれそうなものを最優先にしてしまうのですが、十戒は神を第一にするのです。現代の私たちも、何を自分たちの中心に置いているのか、ということが問われているのです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

7月4日(月)

司式 八木 隆之
説教 藤井 清邦
(聖ヶ丘教会牧師)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (灰色) 226 (1節)
聖書 ルカ 19:1～10
(新144頁)

説教 「出会い」
祈祷
頌栄 (灰色) 28
祝祷
後奏

7月5日(火)

司式 島田 由紀
説教 洪 徳憲
(洗足教会牧師)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 430 (1節)
聖書 ヨハネ 5:1～9
(新168頁)

説教 「天声人語」
祈祷
頌栄 (灰色) 24
祝祷
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時30分～19時)

夕礼拝

7月5日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 マタイ 10:34～39
(新18頁)

メッセージ

「『良い子』で
いらなくなる時」

八木 隆之
(大学宗教主任)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

7月4日(月)

司式 大宮 謙
説教 山畑 謙
(小金井緑町教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 148 (1節)
聖書 Iコリント 15:3～5
(新314頁)

説教 「肝心要」
祈祷
頌栄 (茶色) 542
祝祷
後奏

7月5日(火)

青山キリスト教学生会による礼拝

司会 社2川地 健斗
証詞 地3加藤 愛衣

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) 494 (1節)
聖書 詩編 37:23,24
(旧854頁)

証詞 「いままでも、
そしてこれからも」
祈祷
頌栄 (茶色) 539
祝祷
後奏

7月6日(水)

司会 David Reedy
説教 山崎ランサム和彦
(鶴見聖契キリスト教会協力牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (灰色) 475 (1節)
聖書 IIコリント 5:17
(新324頁)

説教 「新しい創造」
祈祷
頌栄 (灰色) 27
祝祷
後奏

7月6日(水)

説教 森島 豊
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (灰色) 452 (1節)
聖書 詩編 144:3,4
(旧966頁)

奉唱 大学ゴスペル・クワイア
説教 「自分らしいって
何だ?」
祈祷
頌栄 (灰色) 26
祝祷
後奏

7月7日(木)

司式 左近 豊
説教 小林 眞
(岩槻教会牧師)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (灰色) 451 (1節)
聖書 使徒言行録 9:1～9
(新225頁)

説教 「回心」
祈祷
頌栄 (灰色) 29
祝祷
後奏

7月8日(金)

司式 高砂 民宣
説教 篠田真紀子
(浅草教会牧師)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (灰色) 497 (1節)
聖書 Iテサロニケ
5:16～18
(新370頁)

説教 「平和の祈りを
絶えず祈ろう」
祈祷
頌栄 (灰色) 25
祝祷
後奏

7月7日(木)

司式 藤原 淳賀
奨励 堀江 正伸
(地球社会共生学部教授)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (茶色) 326 (1節)
聖書 詩編 119:105
(旧947頁)

奨励 「道に迷わぬように」
祈祷
頌栄 (茶色) 540
祝祷
後奏

7月8日(金)

司式 福嶋 裕子
説教 細井 茂徳
(上星川教会牧師)

前奏 奏楽 鷺 晶子
招詞
讃美歌 (灰色) 200 (1節)
聖書 ルカ 15:1～7
(新136頁)

説教 「あなたの人生、
何で計る?」
祈祷
頌栄 (灰色) 24
祝祷
後奏

聖書(旧):旧約聖書
聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21
讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編